

令和4年度 長崎県立諫早高等学校定時制 学校関係者評価

評価実施日:令和 5年 2月

評価実施者:学校評議員会

「評価」 A:十分 B:おおむね十分 C:やや不十分 D:不十分

1 学校評価表における評価分野及び項目

評価分野・評価項目	評価	コメント
1 学校経営 ○学校教育目標 ○学校経営目標 ○学年(学級)経営	B	学校評価の結果から、生徒・保護者の学校生活への満足度の高さが伺える。先生方の生徒一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな支援の表れだと思う。今後も、保護者と連携しながら一人ひとりに寄り添った指導・支援をお願いしたい。「社会性」「基礎学力」「コミュニケーション能力」を身に付けるために、粘り強い指導を継続してほしい。
2 教育活動 ○教育課程の編制 ○教科指導 ○総合的な学習の時間 ○特別活動 ○生徒指導 ○進路指導 ○健康・安全教育 ○人権・同和教育 ○部活動	B	教科指導では、アルバイト等との両立で家庭学習が困難な生徒もいるが、電子機器等を用いて生徒の興味・関心を引き出す工夫や、授業に臨む姿勢、レポート等の提出を評価に取り入れ、多面的な学力の評価がなされているようである。 総合的な探究の時間では、4年間を見通した計画が構築されているようだが、更により良いものになるよう心掛けてほしい。 特別活動については、生徒が主体的に積極的に活動している様子が伺える。生徒たちの自己肯定感が高まるような場面を陰ながら支えてほしい。 生徒指導では、様々な悩みを抱える生徒への支援体制(保護者やSSW等と連携を含む)をしっかりと構築していただきたい。
3 組織運営 ○校内研修	B	生徒個々に応じた指導・支援、タブレット端末の有効利用によく取り組まれているようだが、更に、特別支援教育、ICT教育関係の校内外の研修を積極的に行い、職員の資質向上に努めてほしい。
4 教育環境について ○学校教育環境の整備 ○情報インフラの整備・充実	B	電子黒板は有効な活用がなされており、視覚的な教材による授業は、生徒の興味・関心を引き出しているようである。今後は、タブレット端末の更なる有効利用に努めてほしい。また、情報発信として、ホームページの更新も随時、お願いしたい。
5 開かれた学校づくり ○保護者との連携 ○地域や関係機関との連携	B	文化祭におけるバザーについては、商品提供・当日の販売業務と保護者の協力を得られ、学校への関心も増しているように思われる。コロナ禍の中、地域や関係機関との連携には制限があると思われるが、可能な限り、開かれた学校づくりに努めてほしい。
6 生徒の教育成果 ○社会性 ○学力定着・向上	B	TPOの応じた社会性を身に付けさせる取り組みをお願いしたい。 基礎学力の定着・向上については、様々な取り組みがなされているようだが、今後も粘り強く指導していただきたい。

2 自己評価等への取組

評価項目	評価	コメント
1 自己評価への取組	B	自己評価に組織的に取り組んでいる。
2 学校運営の改善に向けた取組	B	学校の課題を意識し、運営改善が図られている。